

平成 26 年度 第 4 回理事会 議事録

開催日時：平成 26 年年 10 月 17 日 18:30～

出席者：兼子、諏訪、浅野、藤井、帖佐、武藤、森、青木、関、古池、可児、鈴木満、山岸、和田、多和田、鈴木敦、臼井、森本、渡辺、太田

欠席者：柴、松浦、高崎、近藤、

議長：兼子 徹

議事録：藤井

【日臨技より】

- 1 全国「検査と健康展」の企画申請を受け臨床検査専門医会へ医師の派遣を依頼する技師会の一覧表。岐阜県は依頼なし。

(秋田県、栃木県、埼玉県、山梨県、長野県、滋賀県、京都府、兵庫県、和歌山県、鳥取県、広島県、山口県、大分県)

- 2 自然災害による被災会員に対する見舞金申請手続きについての通知がありました。自然災害による被災会員には「災害共済金の支給及び会費減免に関する細則」により措置を定めております。会員の中で、自然災害で被災され、この規定の条項に該当する会員がおられましたら、「届出用紙」に必要事項を記入のうえ支部長へ提出との通知がありました。定期便にて配布をしました。

- 3 会費の送金について

9 月 30 日に会費の送金がありました。

平成 26 年度会費 10,000×3 名=30,000 円

平成 26 年度入会金 500×2 名=1,000 円

送金合計額 31,000 円

- ・平成 26 年度「生涯教育推進研修会助成金」の送金について（通知）

9 月 30 日に平成 26 年度標記助成金の送金がありました。

第 3 回 輸血細胞治療部門研修会 (2014/8/30) 50,000 円

- ・平成 26 年度中部圏支部医学検査学会より

日臨技支部学会表彰規定第 5 条 1 項に、支部学会において優れた一般演題発表を行った 35 歳未満の会員という表彰基準がございます。平成 26 年度中部圏支部医学検査学会において学術奨励賞選考基準の該当者の調査がありました。会長より、岐阜県では 2 名の該当者があり、すでに連絡済とのことでした。学術奨励賞に選ばれたら、来年表彰されるとの報告がありました。

【岐臨技より】

- 1 鈴木理事より平成 26 年 8 月 19 日に理事の登記が完了し、特に問題は無いとの報告がありました。前年度の理事の退任日が平成 26 年 4 月 1 日、新理事の就任日が平成 26 年 6 月 1 日で登記されました。任期は 2 年後の 6 月の定期総会までとの報告がありました。変更手続きが遅れると罰金を取られますので注意が必要とのことでした。

【岐阜県健康福祉部保健医療課長より】

- 1 暴露事故後の感染予防薬配置・提供についての通知がありました。
HIV の予防薬の配置の趣旨や被暴露者への提供方法等を明確にするため、「HIV 暴露の感染予防薬配置・提供要領」をさだめましたとの通達がありました。これに関して、定期便で配布しておきましたので、見ておいて下さいとの事でした。

【各地区報告】

1 西濃地区

・第 53 回岐阜県医学検査学会

関理事より第 53 回岐阜県医学検査学会について報告がありました。

日時平成 27 年 3 月 22 日（日）午前 8 時 40 分受付開始 午前 9 時 20 分開催

場所 大垣市情報工房 学会長 石郷 潮美 実行委員長 浅野 敦 事務局 関 敏秀

学会の参加費 会員 1,000 円 非会員 2,000 円 広告協賛 10,000 円

教育講演 大垣市民病院 呼吸器内科 白木晶 医長 講師料 3 万円

市民公開講座 大野町 竹中半兵衛顕彰会 竹中成嘉 会長 講師料 3 万円

予算案

収入 参加費 1,000 円×100 名=100,000 円

広告掲載代 10,000 円×10 社=100,000 円

支出 会場費 60,000 円（暖房設備含む）

印刷関連 300,000 円

講師料 60,000（2 名）

見積もり

- ・抄録集・横断幕・垂れ幕の見積もりを、旭クリエイト社とアビーム社の 2 社から取りました。旭クリエイト社は約 21 万円で、アビーム社は約 44 万で、旭クリエイト社は、前回高山での学会で使用経験があり、安くしてもらえた。アビーム社は、横断幕は自社で行っていないため、高い見積もりとなり、見積もりが安い旭クリエイト社で行いたいとの希望があり承認された。

学会参加案内書

演題の申し込みはメールで申し込みをし、その後申し込み者に書式のフォーマットを送信し、それに記入して送り返してもらう。

演題登録の受付は、平成 26 年 11 月 1 日～平成 26 年 12 月 15 日

抄録の受付は、平成 26 年 12 月 16 日～平成 27 年 1 月 12 日

10 月 20 日発送の定期便に間に合う様に学会の案内を作成する。

2 岐阜地区

- ・森理事より 11 月 2 日に第 35 回岐阜市健康祭りが開催されますとの報告があった。内容は尿検査・血管年齢・ヘリコバクター ピロリ菌尿中抗体検査・目で見える癌コーナーを行うとの報告があった。現在 43 名の参加者で行う予定で、当日の為に準備をしている。会長より、出来るだけ代表者と触れ合う機会を多く取り、また、いろんなブースを回り、技師会の活動をアピールして下さいとの意見があった。

3 東濃地区

- ・鈴木理事より、やさか健康祭りが行われ、技師会に申請があったとの報告があった。

4 飛騨地区

- ・諏訪副会長より、高山市市民健康祭りが 10 月 5 日に行われましたとの報告があった。内容は血管年齢測定が 100 名ぐらいと、骨密度測定が 103 名でした。

5 中濃地区

- ・特にありませんでした。

【学術部】

- ・近藤理事が、急遽欠席となり次回に報告となった。
浅野副会長より、明日 10 月 18 日 横地先生の研修会に各理事には案内が行っているとありますのでよろしくお願いしますとのことでした。

【精度管理事業部】

- ・医師会臨床検査精度管理委員より提案
JCCLS より「共用基準範囲とその利用の手引き：暫定文章」が公開され各施設での利用を推進しています。これは、各学術団体の推薦が得られていることから岐阜県におきましても普及に努めたいと考え、岐阜県医師会の精度管理事業の方から技師会の方に検討をお願いしますとの依頼がありました。
基準値を変えると現場の医師が混乱する可能性があるため、問題点をフォローして行かなければならないとの意見があった。
- ・岐臨技の精度管理で正解率の悪いのは血液フォトと No5 と一般フォトで糸球体か非糸球体との区別が、毎回正解率が悪いとの報告があった。
一次評価で C と D の所はダイレクトメールで連絡をしています。
今年より新たな試みで、記入ミスや単位の間違えなどを救済するために、10 月 27 日、28 日に結果を再入力ができる救済日を作ったとの報告があった。しかし、再入力で正解したかどうか分かるようになっている。2 次サーベは、各部門の担当者にまかして

ある。

一次評価報告 平成 26 年 10 月上旬

再入力救済指定日 平成 26 年 10 月 27 日・28 日 (2 日間)

総括集・最終評価一覧・参加証発送 平成 26 年 12 月下旬

報告会 平成 27 年 1 月 25 日

- ・「都道府県精度管理調査結果の施設承認申請用印刷」JAMTQC システム登録について
多和田理事より日臨技制度保証施設認証委員会申請受付が 10 月 1 日より開始となります。当会では、日臨技の精度管理の結果の申請書は今までも申請書類を発行することが出来ました。当技師会は、平成 24 年より JAMTQC を精度管理事業に導入しておりますので、JAMTQC にログイン後データ分析メニューより岐臨技の精度管理申請書類の様式 2-1、2-2、3、4 を入手する事が可能です。是正したところを記入する。担当者の名前と、生涯教育の点数が必要、精度管理に出席した証明書が必要。初年度に施設認証を受けた 13 施設が更新の年となりますが、今回から岐阜県での予備審査はなく直接日臨技へ申請する事になり、岐臨技への補助金 (1 施設 2,000 円) が入らなくなりますとの報告があった。そして、申請書類をダウンロードする事ができ、かなり簡略化できたとの報告がありました。

制度保証施設認証の申請は、日臨技 精度保証施設認証 WG 宛に変更となります。

施設認証申請受付期間 平成 26 年 10 月 1 日～11 月 28 日

制度保証施設認証委員会審査期間 平成 26 年 12 月 1 日～平成 27 年 1 月中旬

理事会審査、承認 平成 27 年 1 月下旬～2 月中旬

認証通知、認証請求書発送 平成 27 年 2 月上旬～中旬

認証書発送 平成 27 年 3 月下旬

- ・CBC の検体が、採血をする時に EDTA を入れなかったため、血小板の値がばらついた。
- ・HbA1c の資料が溶血し、HPLC 以外の方法では測定不可であった。原因は、原因は血液をプールする時に血液型を合わせていなかったために溶血をした。酵素法、ラテックス法は測れなかった。

【組織調査部】

- 1 臼井理事よりエイズ予防啓発活動を今年も行うとの報告があった。岐阜経済大学で保健所と一緒に啓発活動を行う予定です。来年 1 月初旬の土曜日の 12:30～18:00 まで無料 HIV 検査会を行う予定しているとの報告がありました。岐阜地区の女性技師の協力をお願いしたいとの報告があった。採血は保健師さんが行い、迅速キットで検査を行います。

平成 26 年度エイズ予防啓発活動予算案

コンドーム各 1 箱 (無料) 送料	1,188 円
ビニール袋	432 円

ティッシュ	3,500 円
配布用飲料水	6,000 円
合計	17,120 円 + 送料 (ティッシュ)

臼井技師より提案がありまして、ティッシュをまとめて購入し、必要量を使うと送料が安く済むとの意見があり、今回は1,000個購入することとし、予算案は承認された。

【広報宣伝部】

- 1 森本理事より、ホームページをリニューアルした時の見積が83万円で、あくまでも資料として提示したとの報告がありました。ホームページをわかりやすく、しかも、お金をかけないで変えて行きたいとの報告があった。岐臨技のホームページにいろんな機能があり、ほとんど使われてなく、他のホームページはいたってシンプルで、これらの機能を削減することで維持費が安くなれば変えていきたいとの意見があった。今月の10月29日にホームページ委員会を行うとの連絡があった。
- 2 理事会と常務理事会の議事録を参加者にメールで送信しチェックしてもらい、修正し議事録署名人にサインをもらい、PDFにしホームページに載せるとの報告があった。

【会計部】

- 1 9月末で会計を締めて、中間報告の義務はないが、10月31日に監査を行う予定との報告がありました。

【庶務部】

- 1 理事の委嘱状を作成しました。

【その他】

- 1 事業監査を従来どおり半年で区切って行うことにしました。
- 2 検体採取に関する講習会は、平成27年1月中旬に東京で行われ、その後中部地区は名古屋で1月か2月に行なわれる予定です。講師は耳鼻咽喉科、皮膚科、消化器科の医師が行う予定。検体採取は、講習を受けた人だけしか行えないとの報告があった。
- 3 11月15日、16日に行われる検査説明・相談ができる検査技師育成講習会は着々と準備が行われていますとの報告があった。
- 4 会長より、来年検査と健康展では、検査の職業体験を行いたいとの意見があった。

議長 弟子 徹  印

議事録署名人 渡辺 新司  印

議事録署名人 _____ 印